

緑字決算を公表します

宝酒造では、事業活動は根本的に地球環境に負荷を与える行為であるということを受撃に受け止め、地球環境への負荷の軽減や自然保護活動、ボランティア等の社会貢献活動を、企業としての責務と考えています。これらの活動の成果を「緑字決算（ECO）」という形で表現し、皆様にご報告しています。

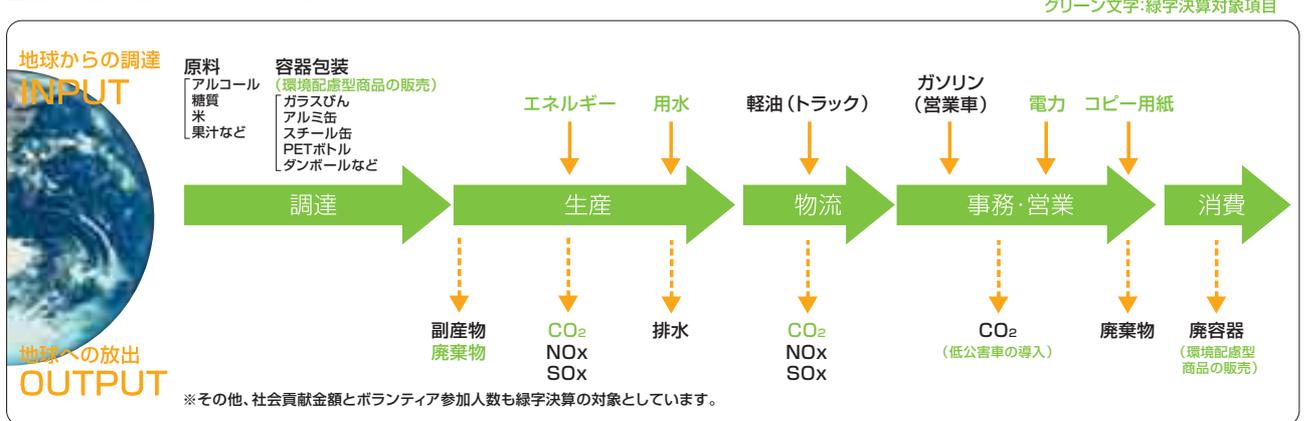
緑字とは

経済活動の成果は一般的に「赤字」「黒字」と表現します。これを踏まえ、環境活動の成果を表現するにふさわしい言葉は何かと考えた結果、環境＝緑のイメージから1998年に「緑字（りょくじ）」という言葉が生まれ、以来毎年「緑字決算」として環境活動の取り組み成果を公表してきました。2005年からは、環境活動にとどまらず、皆様に「いきいき」をお届けするための企業活動の指標にしたいと考えています。

緑字決算とは

「緑字（りょくじ）決算」とは、宝酒造のさまざまな環境負荷や環境配慮、社会的活動の中から重要な項目を選定し、その改善度（成果）を“ECO（エコ）”という一つの指標で表したものです。宝酒造では、これを「環境活動や社会的活動に関する収支決算」として皆様に公表し、また経営に役立てるために使用しています。活動の成果を一つの指標で表現するのは、単位や重要度の異なる個々の活動の成果が、総合的に見て“良かったのか悪かったのか”ということを誰にでもわかりやすく理解してもらうためです。

■宝酒造と地球とのかかわり



第3期の改訂ポイント

緑字決算はその時代のニーズや課題に合わせて対象とする項目を見直し、重要度も再検討することになって

います。2005年度から2007年度までの活動を評価する「第3期緑字決算」では、以下のポイントを変更しました。

- ① (社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会環境委員会の委員の方々からのご意見や、インターネットの市民投票によるご意見を取り入れ、より市民の皆様とのコミュニケーションを強化しました。
- ② CSR会計への第一歩として、社会貢献に関する2項目を追加しました。
- ③ 地球温暖化問題を重視し、CO₂排出量を、生産部門CO₂と物流部門CO₂に分離しました。
- ④ 生産工程の廃棄物は、リサイクル率では高い水準に達しているため、今年度からは総量の削減を追加しました。
- ⑤ 中期経営目標とISO14001の目標、及び緑字決算対象項目を連動させ、目標を一本化しました。



緑字決算は地球とのやりとりに関する収支決算



第3期緑字決算対象項目改定会議



緑字決算 インターネット市民投票画面

緑字決算の算出方法と重み付け

第3期緑字決算の対象となる11項目は、それぞれ単位が違うため、単純に足し算することができません。そこで、各項目の改善率に「重み付け値」を係数化したものを掛け合わせ、それを平均して統合指標ECOを算出します。改善された場合は「プラスECO」その逆は「マイナスECO」とします。

「重み付け値」とは、各項目について「宝酒造が取り組むべき重要度」という観点で有識者5名、宝酒造環境担当者5名、インターネット市民投票137名が5段階評価を行い、3つの重み付け値を平均して整数化したものです。

$$\text{緑字統合指標 ECO} = \text{各項目ごとの改善率} \times \text{係数化した重み付け値}$$

■緑字決算対象項目の改訂と重み付けに関わったメンバー

同志社大学 経済学部	教授	郡嘉 孝
京都府立大学 人間環境学部	講師	山川 肇
グリーンマーケティング研究所	主任研究員	前浜 三四郎
	主任研究員	中路 達也
	研究員	錫木 圭一郎
宝酒造	環境広報部長	中嶋 哲(※)
	環境課長	大豊 規至
	環境課 専任課長	藤原 邦夫
	環境課	井上 哲也、北村 理恵

(※) 現・酒類・食品事業統括本部 副本部長(機能性食品担当)

重み付け投票詳細→ [📄 4](#)

2004年度は基準年のため0 ECOです。

緑字決算を「環境経営指標」としていくために、宝酒造グループの中期経営計画の対象期間(2005年度~2007年度)と合わせて、基準年度を2004年度といたします。そのため、2004年度の緑字決算報告に関しては、0(ゼロ)ECOとなります。また2007年度までに+4ECO達成を目標として取り組みを進めています。

■第3期 緑字決算対象項目と基準値(2004年度実績)

	生産				物流	オフィス		販売		社会	
	エネルギー使用量	用水使用量	CO ₂ 排出量	廃棄物排出量	CO ₂ 排出量	電力使用量	コピー用紙使用量	営業車の低公害車導入率	環境配慮型商品販売量	社員のボランティア活動参加人数	社会貢献活動費用
	千GJ	千m ³	t-CO ₂	t	t-CO ₂	千kWh	千枚	%	千個	人	百万円
第3期基準値	1,475	4,332	83,235	4,338	22,128	2,271	9,331	44	36,263	395	97.0

■緑字対象項目の「重み付け」5段階評価

評価値	市民	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3
	有識者	3	2	5	3	4	2	1	4	5	3	1
宝酒造	3	2	5	3	5	2	1	3	4	4	2	4
重み付け値	3	3	5	3	4	3	2	4	4	4	3	3

第2期基準での緑字決算は+10ECOです→ [📄 5](#)

環境データ算出方法→ [📄 6](#)